

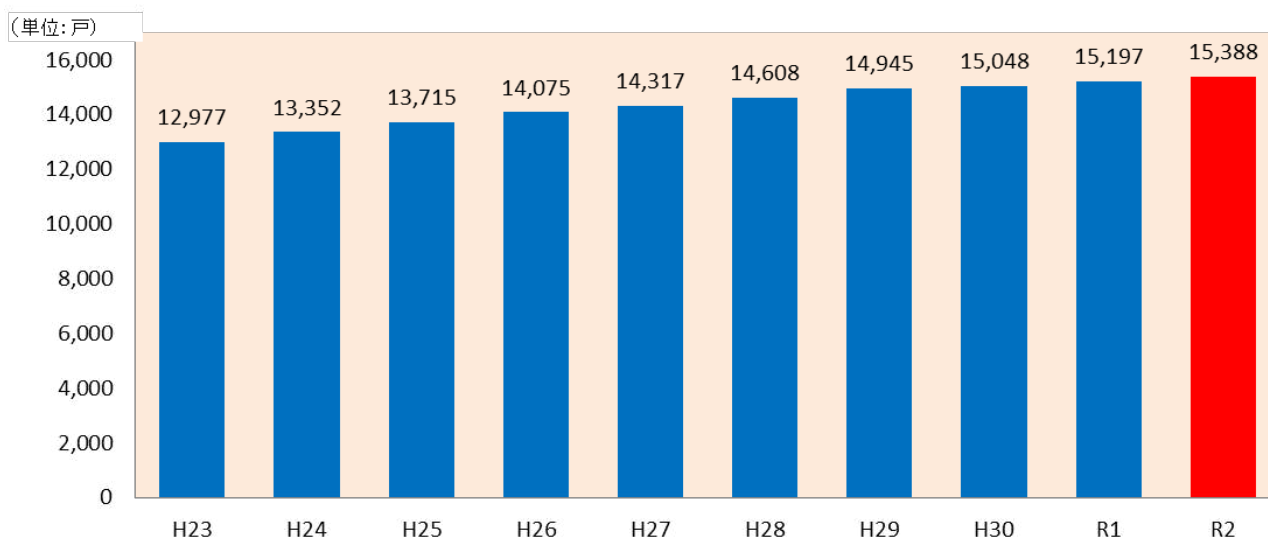
家族経営協定に関する実態調査結果について（九州）

本調査は、管内各県の協力により「家族経営協定を文書により締結している農家の実態」（令和2年3月31日現在）を取りまとめたものである。

1 家族経営協定締結農家数

令和2年3月31日現在の九州管内の家族経営協定締結農家数は15,388戸で、前年に比べて191戸（約1.3%）増加した。

九州における家族経営協定締結農家数の推移



(注) 各年とも3月31日現在。

全国の家族経営協定締結農家数（58,799戸）に占める九州（15,388戸）の割合は約26.2%である。

九州の締結農家数を県別にみると熊本県（3,891戸）、福岡県（2,657戸）、長崎県（2,305戸）の順に締結数が多くなっている。

県別の家族経営協定締結農家数の推移

(単位: 戸)

調査年	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R2年 全国順位 及び割合
福岡県	2,313	2,343	2,388	2,426	2,504	2,567	2,606	2,612	2,638	2,657	6
佐賀県	1,251	1,286	1,315	1,327	1,361	1,381	1,388	1,408	1,402	1,398	16
長崎県	1,847	1,925	2,028	2,083	2,123	2,168	2,223	2,253	2,272	2,305	7
熊本県	3,117	3,169	3,314	3,469	3,570	3,703	3,845	3,749	3,831	3,891	2
大分県	1,231	1,230	1,214	1,229	1,154	1,158	1,143	1,186	1,088	1,181	18
宮崎県	1,622	1,664	1,686	1,727	1,743	1,797	1,882	1,955	2,046	2,012	10
鹿児島県	1,596	1,735	1,770	1,814	1,862	1,834	1,858	1,885	1,920	1,944	12
九州	12,977	13,352	13,715	14,075	14,317	14,608	14,945	15,048	15,197	15,388	26.2%
全国	48,602	50,175	52,527	54,190	55,435	56,397	57,155	57,605	58,182	58,799	100%

※各年とも3月31日現在。全国の数値は、本省にて集計。

2 家族経営協定締結農家に占める新規締結の割合

家族経営協定農家のうち、令和元年度中に新規に締結された農家の占める割合は2.5%で、宮崎県(4.0%)、熊本県(2.8%)、大分県(2.8%)の順となっている。

県別の家族経営協定締結農家に占める新規締結等の割合

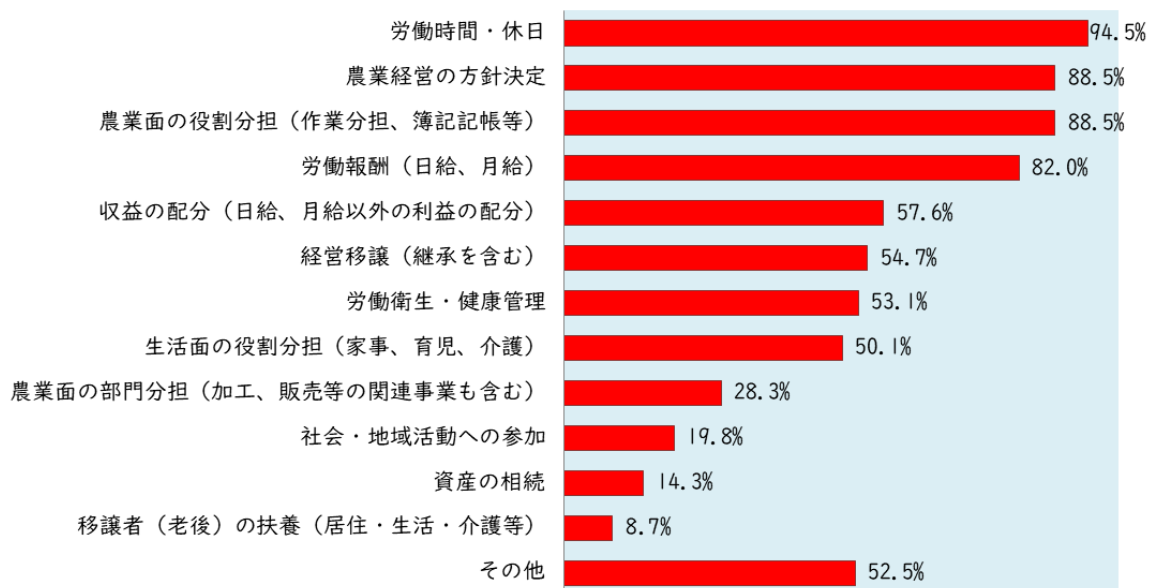
(単位：戸、(%))

県名	①家族経営協定締結農家数	②うち令和元年度に新規に締結された農家数(割合②/①)		④うち令和元年度に内容の見直し等により再締結された農家数(割合④/①)	
		③うち39歳以下の女性が含まれている農家数(割合③/②)	⑤うち39歳以下の女性が含まれている農家数(割合⑤/④)		
福岡県	2,657	51 (1.9)	13 (25.5)	13 (0.5)	1 (7.7)
佐賀県	1,398	36 (2.6)	10 (27.8)	12 (0.9)	4 (33.3)
長崎県	2,305	33 (1.4)	10 (30.3)	22 (1.0)	8 (36.4)
熊本県	3,891	108 (2.8)	26 (24.1)	45 (1.2)	8 (17.8)
大分県	1,181	33 (2.8)	11 (33.3)	2 (0.2)	1 (50.0)
宮崎県	2,012	80 (4.0)	23 (28.8)	8 (0.4)	1 (12.5)
鹿児島県	1,944	45 (2.3)	17 (37.8)	17 (0.9)	3 (17.6)
九州	15,388	386 (2.5)	110 (28.5)	119 (0.8)	26 (21.8)

3 家族経営協定の取り決め内容

令和元年度中に新規締結又は見直し等により再締結した家族経営協定の取り決め内容は、「労働時間・休日」(94.5%)、「農業経営の方針決定」(88.5%)、「農業面の役割分担(作業分担、簿記記帳等)」(88.5%)、「労働報酬(日給、月給)」(82.0%)の順となっている。

家族経営協定の取り決め内容



(注) 複数回答である。